

# しまね いきいきねっと

(公財)ふるさと島根定住財団  
 (しまね県民活動支援センター)  
<http://www.teiju.or.jp/>

2017

9

月号 Vol.113



## 今月の見どころ

- P1.「地活っちゃんがいく！」  
事務力をつけよう！NPO 法人事務局セミナーレポート
- P2.地域づくり応援成事業（事業化支援）審査会報告、  
しまね田舎ツーリズム県内研修会報告&告知

- P3.島根で頑張る人  
100 回記念特別企画 毎熊 浩一さん
- P4.助成金・イベント情報

## 第14回 事務力をつけよう！ 地活っちゃんがいく！ NPO法人事務局セミナーレポート

8 / 1 に松江、8/2 に浜田で開催した事務局セミナーの様子をレポートします！今年で 4 年目となるこのセミナーでは、毎回岡山 NPO センターの加藤さんを講師にお招きし、NPO 法人の事務についてワークを交えながら学んでいます。9 月には同じく松江・浜田で「NPO 会計」「決算事務・所轄庁手続き」編を開催しますので、ぜひお越しください♪

松江会場 午前 20 名/午後 16 名



### 「定款・登記手続き」編

- ・定款の読み方  
…自分の団体の定款を読んだことがありますか？
- ・法改正のポイント  
…貸借対照表の公告に関する法改正について知っていますか？
- ・変更登記  
…役員の変更がない場合（重任）でも、2 年毎に変更登記をしていますか？

1 つでも「いいえ」と答えた方は  
今が見直すチャンス！

浜田会場 午前 15 名/午後 13 名



### 「雇用・給与計算」編

- ・職員を雇う場合  
…10 名以上を雇用している場合、就業規則を作成していますか？
- ・保険の加入  
…法人の代表者が役員報酬を受け取っている場合、その金額や日数に関わらず健康保険・年金保険に加入していますか？（注：配偶者の扶養控除の対象にはなりません）
- ・給与計算  
…自分の給与明細の中身を理解していますか？



## 次回は9/5(松江)、9/6(浜田)開催

今回の事務局セミナーは 9 月に開催！午前中に行う「NPO 会計」では、実際に仕訳の問題を解きながら、日常的な会計事務について学びます。午後は「決算事務・所轄庁手続き」をテーマに、決算処理や所轄庁への提出書類等について学びます。1 日通しての参加はもちろん、どちらかのテーマのみの参加も大歓迎です！実際に事務を担当している方は復習として、実務経験のない方はこれからの備えとして、ぜひご参加ください。

## 検定受験で自分の事務力を確かめよう！

セミナーを受けて“理解したつもり”だけど、本当に身に付いているか不安…そんな方はぜひ事務力検定に挑戦しましょう！試験時間は 60 分、検定問題はセミナーで学んだ 4 つのテーマから出題されます。希望者を対象に、試験に向けた直前勉強会も予定していますので、一緒に合格を目指しましょう。セミナーを受けていない方も、自分の今の事務力を知る良い機会ですので、ぜひお申し込みください。

\*試験日 10/5 (浜田)、10/6 (松江) \*検定料 1,000 円

## 平成 29 年度第 1 回地域づくり応援助成事業 事業化支援 採択団体が決定！

8月4日（金）に松江テルサで今年度第1回目の地域づくり応援助成事業（事業化支援）の審査会が行われました。今回は公益重視型で2団体、経済重視型で4団体の応募があり、各団体が地域の課題や取り組みについてプレゼンを行いました。審査の結果採択された3団体は以下の通りです。みなさんもぜひ、応援をお願いします。



### 【公益重視型】採択 2 件

- ・ NPO 法人わきあいあい（浜田市）  
「自伐型林業による地域活性化プロジェクト」
- ・ 合同会社 Design Office SUKIMONO（江津市）  
「クリエイティブクラス誘致のためのシェアハウスプロジェクト」

### 【経済振興型】採択 1 件

- ・ 特定非営利活動法人プロジェクトゆうあい（松江市）  
「PC リサイクルステーションゆうあい開設による  
新たな障がい者就労の場創り事業」



審査会の様子



### < 第 2 回事業化支援の募集について >

今年度第 2 回事業化支援の申請締切は 11 月 30 日（木）  
（※当日消印有効）です。事業開始は 2 月 1 日以降のものとなります。今回申請に間に合わなかった団体、また、現在申請を検討されている団体は、ぜひお早めにご相談ください！

### 平成 29 年度第 2 回助成制度合同説明会開催！

隠岐会場	9/20（水）	10:30～12:00
松江会場	9/27（水）	13:30～15:30
浜田会場	10/6（金）	13:30～15:30

\* 詳しくは財団 HP をご覧ください



## しまね田舎ツーリズム県内研修会

地域課題 は 地域資源 になる！

レポート

6月26日（水）に、雲南市大東町山王寺の「冒険の森てんば」にて、「地域課題は地域資源になる！」と題して、研修会を行いました。当日は、日本棚田 100 選にも選ばれている山王寺の棚田保全活動のお話を、山王寺本郷棚田実行委員会の高島幹雄さんに伺いました。また、空家を活用して農家民泊・カフェを運営されている多久和厚さんの講演では、出雲大社の本殿の注連縄にも利用されている「まこも」をつかった 6 次産業化の取り組み事例や、「自然と共生し持続可能な地域活性化をめざすことが大事である」といったお話などを伺いました。後半は、棚田カフェ名物の「てんばカレー」と「まこもアイス」を食べながら、参加者の皆さんそれぞれの地域課題の共有や、多久和さんの活動への質疑など、活発な意見交換が行われました。



▲棚田の保全のお話は、棚田を一望しながらお聞きしました。

○次回研修会は、10月3日（火）に開催します！  
テーマ「武家屋敷を農家民泊に！～古民家再生と田舎ツーリズムを考える～」会場：宗岡家（大田市大森町）

# 島根で 頑張る人

～100 回記念～



島根大学法文学部 准教授 <sup>まいくま こういち</sup> 毎熊 浩一さん

1972 年長崎生まれ。佐賀育ち。九州大学大学院を経て2000年より島根大学法文学部で教鞭を執る。専門は行政学。島根県庁の「県民いきいき活動促進委員会」、そしてふるさと島根定住財団の「地域づくり応援助成事業」審査会では、ともに委員長を務める。

「島根で頑張る人」記念すべき100回目は、特別企画として島根大学准教授の毎熊浩一さんにお話を伺いました！！

——平成21年から「島根で頑張る人」の連載が始まりましたが、過去の記事を振り返ってみていかがですか。

まず、多くの方が共通して「感謝」を口にされていますね。みなさん脚光を浴びている人なんだけど、周りに支えられ頑張らせてもらっていると語る方がほとんど。そうじゃないと地域で長くは続けられない、ということですよ。あと、一般にニーズの重要性がよく語られますが、やっぱりウォンツも大事だな。「やりたい！」という気持ちとか夢とか。だからでしょう、みなさんポジティブですよ。とにかく明るく前向きな感じがします。

——毎熊さんが思う、「頑張る人」とは？

（この企画の中で言うと）「世のため人のため」に汗をかくいうことですかね。ただしこれは、自分を犠牲にして（＝滅私奉公）、というのではなく…。出発点はあくまで「私（自分）」、でもそれを自分だけのことにとどめず、その課題認識や行動等を公（みんな）の世界へとつなげていく、あるいは、公共のことを自分ごととする、そんなイメージです。ある学者の言葉を借りて「活私開公」と表現してもいいでしょう。

——助成金の採択団体も多く登場していますが、昔と比べて変化は？

誠に僭越ながら、全体的にテクニカルな部分は上手になられたと思います。プレゼンが巧いとか、データを使うとか、ロジカルに考えるとか。昔は、持ち時間すべて自己紹介で使っちゃった、というような団体もありましたからね。それからNPO法人に限って言えば、NPOとしての連帯感とか一体感は、昔の方が強かったような気がします。

——NPOの連帯感が弱まったのは、なぜでしょうか。

直接的には、NPO法人だけが受け皿ではなくなってきている、ということでしょうね。例えば、一般社団法人は、NPO法人よりも比較的簡単につくることができます。また、最近ではソーシャルビジネスという言葉もよく聞かれますし、課題が解決できるのなら株式会社でもよい、といった向きも見られます。それはそれでよいのですが、こういった状況からはどうしてもNPO業界（セクター）としてのアイデンティティは生まれにくいですよ。やはり「広く島根のために…」という認識のつながりが必要な気がします。それとも関連して、かねて気がかりなのが、（島根に限らず日本全体が）いわゆる「アドボカシー（＝政策提言）」が弱いのではないかと、ことです。例えば、いじめ問題にしても、子どもの相談にのることは勿論大事なことですけど、それだけでは不十分でしょう。そもそものいじめがなくなると。対症療法だけではなく根本治療が必要というわけです。これはNPOだけではなかなか難しい。だからこそ、

政治や行政、そして社会に対して、まさしく現場から声をあげていてもらいたい。そのためにも、やはりセクターとして力を持つことが重要だと思います。



——では、企業や県民に求められる役割はなんでしょうか。

企業は、基本的に本来業務をちゃんとやっていただくことが先決です。早い話、「ブラック」でないこと。しっかり金儲けし、給料はもちろん従業員の人間らしい生活も保障する。例えば、仕事が定時に終わるだけで、自治会とかPTAとかに出ようって人、増えると思いますよ。言うなれば、「社（会）貢献」の前に「社（内）貢献」！。もちろん、余力があるところは、NPOに寄付したりノウハウを提供したりしていただけるといいですよ。県民は、さしあたり少し意識を変えるだけでも十分だと思います。例えば、学生の就職。親御さんが「中小企業なんて…（子どもには就職させたくない）」と仰るわけですよ。まずはそういう意識を変えていかないと。あるいは、週に一回でも、全国チェーンではなく地元の店で買い物する、とか。それだけで地域経済はだいぶ変わりますよ。

——取材先の中には残念ながら解散してしまった団体もありますが、継続していく上で大事なことは？

「頑張る人」を読む限り、楽しくやられていること、周りの支えを得られていることだと思います。なかなか日の目を見ない、でも地道にコツコツやってきたって方が多いですよ。コツコツやれば必ず成功するとまでは言えないでしょうが、そうしないとうまくはいかない（長く続くことはまずない）。「勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし」と言いますが、みなさん、少なくとも負けの要因となるようなものは排しておられるのだと思います。逆に、成功の要因は様々。よくヨソ者が大事、と言いますが、「頑張る人」のなかにはIターンだけじゃなくUターンも地元の方もおられますし、きっかけも、アプローチも、組織についての考え方もいろいろです。つまり、成功の方程式は様々ではない。だから、いかに負けないか。楽しくやる（無理しすぎない）、支えてもらう（独りよがりにならない）ということでしょう。

——最後に、島根の頑張る人たちにエールをお願いします！

僕なんかエールを（笑）。先ほど話しましたように、NPO法人の人たちには、政策提言とかネットワークとかを期待したいところですが、より一般論として言えば、「頑張るすぎないで！」ですかね。これには二つ意味があります。一つに、「頑張る」をあまり限定的に使いたくない。僕はよく「等身大の参加」という表現を使いますが、地域づくりでは、みんながそれぞれの関心や立場等に応じて自分なりに頑張ればよい、というのが基本的な考えです。もう一つは、手の届きそうなロールモデルが欲しいということです。例えば、錦織圭、確かにカッコイイ。憧れます。でも、かなり遠い。まさに天空に輝くスターです。それはそれで大事ですが、特に子ども達へのリアルな影響という点からすると、「隣のおっちゃんの実は…」とか「あの大学生がそんなことを！」といった実例が身近にあふれていて欲しいと思うわけです。実際、地域づくりというのは、大半が地味な活動で成り立っているわけですし。というわけで…。この「島根で頑張る人」は、（キラキラ系は他の媒体に任せて）引き続き「地上の星」にスポットを当ててってください！

「島根で頑張る人」は、県内で頑張る人にスポットを当て、その考え方や経験から団体活動に迫るとともに、スタッフの「学び」も兼ねて、平成21年5月より連載をスタートしました。これまで取材にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございます。引き続き、ご愛読をよろしくお願いいたします！



## 2017年度 第1回 日本女性 学習財団未来大賞レポート募集

- 締切日：平成29年8月31日(木) 当日消印有効
- 表彰：大賞1篇(奨励金10万円)
- 募集内容：テーマは「出発・再出発」。男女共同参画社会、多様な人々が生きやすい社会の実現に向けて、次への一步を踏みだしたい/踏みだした人(踏みだす人を支援する人・グループも可)の思いやその過程などをまとめたレポート
- 問合せ先：(公財)日本女性学習財団 第1回未来大賞係  
TEL:03-3434-7575 FAX:03-3434-8082  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3635>



## 平成29年度(第24回) ボランティア活動助成募集

- 締切日：平成29年9月15日(金) 当日消印有効
- 対象団体：ボランティア活動に参加している会員数が5名以上で、営利を目的としない団体・グループ(任意団体、NPO法人、財団法人、社団法人、大学のボランティアサークル等)
- 助成金額：上限金額30万円(1団体あたり)、総額4,500万円
- 問合せ先：(公財)大和証券福祉財団 事務局  
TEL:03-5555-4640 FAX:03-5202-2014  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3653>



## 平成30年度 国際花と緑の 博覧会記念協会助成事業

- 締切日：平成29年9月15日(金) 当日消印有効
- 対象団体：①公益法人など(財団法人、社団法人)②特定非営利活動法人(NPO)③人格なき社団のうち非収益団体で代表者の定めがあるもの(研究グループ、ボランティア団体等)
- 助成金額：①調査研究開発：1件あたり100万円以内②活動・行催事：1件あたり50万円以内
- 問合せ先：(公財)国際花と緑の博覧会記念協会 企画事業部 第1課  
TEL:06-6915-4516 FAX:06-6915-4524  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3648>



## 愛恵福祉支援財団 平成29年度助成事業

- 締切日：平成29年9月20日(水) 当日消印有効
- 対象団体：社会福祉法人・NPO法人・任意団体等
- 対象事業：比較的小規模な施設の事業充実のため、また障害者支援等で財政的な裏付けの少ない先駆的な試みや開拓的な事業活動
- 助成金額：総額1,000万円/1法人あたり20万円を限度
- 問合せ先：(公財)愛恵福祉支援財団  
TEL:03-5961-9711 FAX:03-5961-9712  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3647>



## 第5回エクセレントNPO大賞

- 締切日：平成29年9月30日(土) 必着
- 対象団体：国内外における社会貢献を目的とした市民による国内のNPOなど種々の民間非営利組織
- 賞金等：エクセレントNPO大賞※次の3賞の受賞者の中から選考  
①市民賞②課題解決力賞③組織力賞(いずれも賞状・賞金50万円)
- 問合せ先：「エクセレントNPO」をめざそう市民会議事務局  
TEL:03-6262-8772 FAX:03-6262-8773  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3651>



## English and Japanese Language Exchange in Ohda

- 開催日：平成29年9月16日(土)
- 時間：①17:00~19:00 言語交流(英語のみ20分、日本語のみ20分×2セット 計80分間の会話練習)  
②19:00~21:00 飲食タイム&フリートーク
- 場所：サロン・ド・ゆきみーる(大田市大田町大田イ370)
- 参加費：1,000円(飲食付き)
- その他：途中参加&途中退出もOKです
- 問合せ先：認定NPO法人緑と水の連絡会議 TEL:0854-83-7373  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/3629>

### 県内NPO情報 H29.7.31現在

1	県内NPO法人数	全体	284
		内認定	6
		内仮認定	1
2	新設NPO法人数		0
3	解散NPO法人数		0
4	しまね社会貢献基金登録団体数		66
5	だんだん認証レベル 取得団体数	全体	41
		内レベル2	28

詳しい情報は「島根いきいき広場」で検索 <https://www.shimane-ikiiki.jp>

発行元

## 公益財団法人 ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

[松江事務局]  
〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ3階  
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692  
E-mail: shimane@teiju.or.jp

[石見事務所]  
〒697-0034 浜田市相生町1391-8 シティパルク  
浜田2階 石見産業支援センター「いわみびらっと」内  
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630  
E-mail: iwami@teiju.or.jp



Facebook も日々更新中!  
しまね県民活動支援センター(ふるさと島根定住財団)で  
検索してみてください♪